

**フリーアクセスフロアBF/BFH
BF-25/BF-50/BF-50R
BF-75/BF-100/BFH-40/BFH-50**

- **標準施工要領書**
- **取扱説明書**

【目次】

BF/BFH シリーズは、予め脚のついたブロック型パネルをアンダーシートが敷かれた床に敷き詰めるタイプの樹脂系フリーアクセスフロアです。軽量で施工が簡単なので、短期間での工事が可能です。また、500mm 角のタイルカーペットを 1 枚はがすだけで配線の確認が可能であり、多様化する情報ネットワークに対応した設計となっています。高さは 25mm、40mm、50mm、75mm、100mmのタイプをラインナップしています。

標準施工要領書

1. BF/BFH の構成 3

部材・オプション部材・副資材 4

2. 施工手順

2-1 施工現場の確認・準備 6



2-2 アンダーシートの敷設 6



2-3 スミ出し・パネルの敷設 6



2-4 壁際部のパネル敷設 7



2-5 アルミ框・スロープ取付け 8



2-6 清掃 8

※施工に関する注意点チェックシート

..... 9

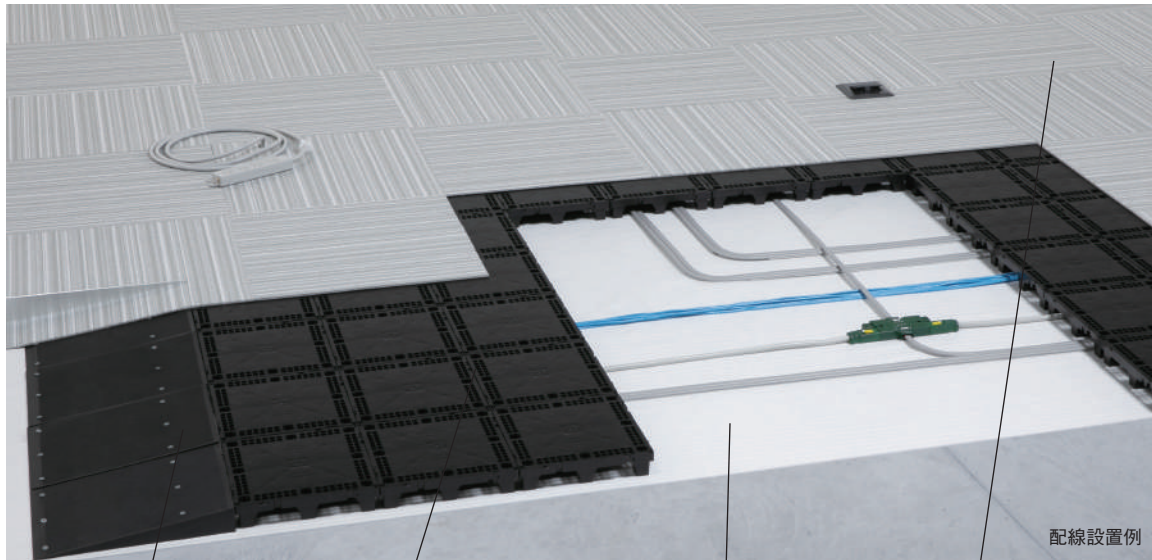
取扱説明書

3. 使用上の注意事項 10

標準施工要領書

1. BF/BFH の構成

部材・オプション部材・副資材



スロープ

本体パネル：BF-50R

アンダーシート

タイルカーペット

スロープ（施工例）



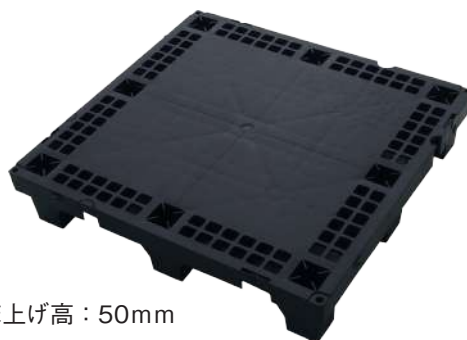
1. BF/BFH の構成 部材・オプション部材・副資材

本体パネル：BF-25



床上げ高：25mm
耐荷重性能：3000N
有効配線高：15mm

本体パネル：BF-50R



床上げ高：50mm
耐荷重性能：3000N
有効配線高：32mm

本体パネル：BF-75



床上げ高：75mm
耐荷重性能：3000N
有効配線高：52mm

本体パネル：BF-100



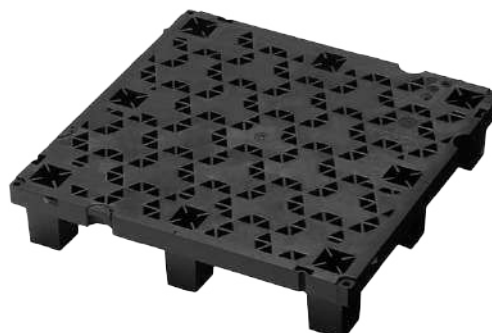
床上げ高：100mm
耐荷重性能：3000N
有効配線高：77mm

本体パネル：BFH-40



床上げ高：40mm
耐荷重性能：4000N
有効配線高：25mm

本体パネル：BFH-50



床上げ高：50mm
耐荷重性能：4000N
有効配線高：34mm

1. BFWの構成 部材・オプション部材・副資材

アンダーシート



用途：OAフロア設置前の下地処理として敷込みます
寸法：1050mm巾x50m1.0t
1050mm巾x25m1.0t
材質：ポリエチレン

補助脚



用途：サイズ合わせの際に本体のカットによるぐらつきや強度を補完
材質：再生ポリプロピレン

BF スペースボーダー



※BF-50、BF-50R、BFH50 に対応

用途：壁際処理、スロープ、框等の余分な隙間に
寸法：BFB-515：W250×D15×H50mm
BFB-525：W250×D25×H50mm
BFB-550：W250×D50×H50mm
材質：再生ポリプロピレン

スロープ BF-SI



※BF-50、BF-50R、BFH50 に対応

用途：段差を滑らかに
寸法：50mm(T) × 250mm(W) × 337mm
材質：再生ポリプロピレン

ジョイント



用途：連結固定してズレ防止に
寸法：20mm×20mm
材質：ポリプロピレン

グレーチング (受注生産)



用途：空調設備への対応等

SMS10000



(株式会社 TERADA 社製)

用途：フロアパネル対応コンセント

EEM10000 EEM30000



(株式会社 TERADA 社製)

用途：BFH-50やBF-50Rなど床高50mmより対応可能

配線ベース B



※BF-25 に対応

用途：電話端子台や余長ケーブルなどを収納するスペースを設けるためのベース

2. 施工手順

2-1 施工現場の確認・準備

①施工に必要な工具を揃えます。

スミ壺、メジャースケール、塩ビ切断用のこぎり、塩ビ切断用電動丸ノコ、カッター、掃除機、金ノコ、振動ドリル、ドライバーなど

②施工前の確認（下地調整）

床面下地はビニル床タイルが施工できる程度に調整します。コンクリート床下地の場合は、床のレベルがモルタル金ゴテ仕上げ3/1000mm以内を目安に調整します。

③床面清掃

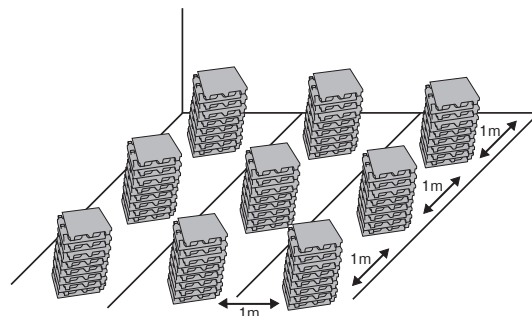
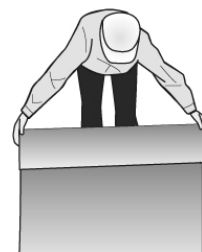
掃除機などで砂やホコリを取り除き、モルタル等、余分な突起となる物を取り除きます。

2-2 アンダーシートの敷設

アンダーシートを敷き込んでいきます。

アンダーシート同士が重ならない様に敷き、隙間は5mm以下となるよう敷き込みます。

※アンダーシート敷設後、フロアパネルの間配りを行います。同じ方向になるように1m間隔で配置をします。

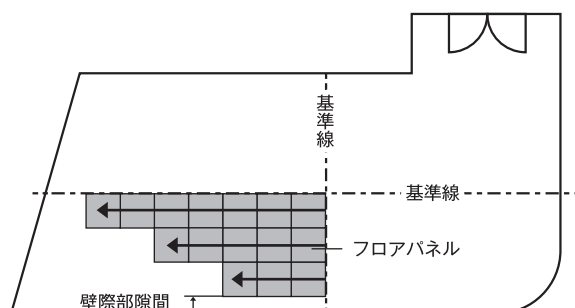


2-3 スミ出し・パネルの敷設

①直角面の壁面がない場合のスミ出し作業

直角面の壁面がない場合はスミ出し作業を行います。施工対象の内寸を測り、センター振り分けした際に壁面端部の切り込み幅の確認を行い、端部パネルのカット幅が100mm以下にならないように基準線のスミ出しを行います。

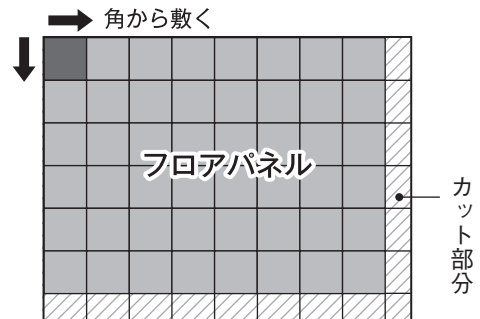
フロアパネルの向きを同じ方向に揃え、基準線より敷設していきます。



2. 施工手順

②直角面の壁面がある場合

直角の壁面がある場合は、フロアパネルの向きを同じ方向に揃え、基準線の代わりとして壁面から軽く当てて敷設していきます。

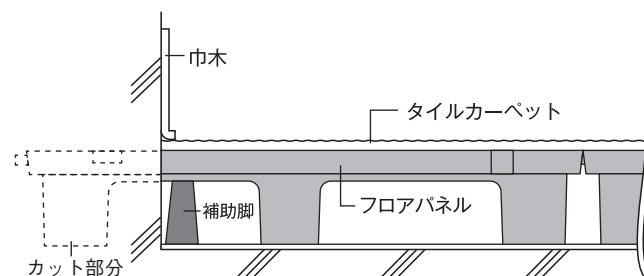


2-4 壁際部のパネル敷設

- ①塩ビ切断用電動丸ノコ等を使い、フロアパネル本体をボーダー部分の切り込み幅に合わせてカットをします。壁際部のフロアパネルをカットして納める際に、壁面とフロアパネルの隙間を5mm以下で敷設をしていきます。隙間が少ない場合は、状況により糊付きのバックアップ材の使用をします。

※BF-50、BF-50R、BFH-50は、スペースボーダーを用意しておりますのでフロアパネルをカットする代わりに壁際部隙間に使用してください。(幅15mm、25mm、50mm)』

- ②補助脚はカットしたフロアパネル本体1枚に対して2～3個を目安に使用します。必要に応じて補助脚をフロアパネル本体の裏側リブに取り付けます。
- ※ボーダーカットパネルには全箇所使用します。



※仕上げ材に単色の塩ビタイルを使用する場合は、全ての箇所にジョイントの設置をしてください。(推奨)

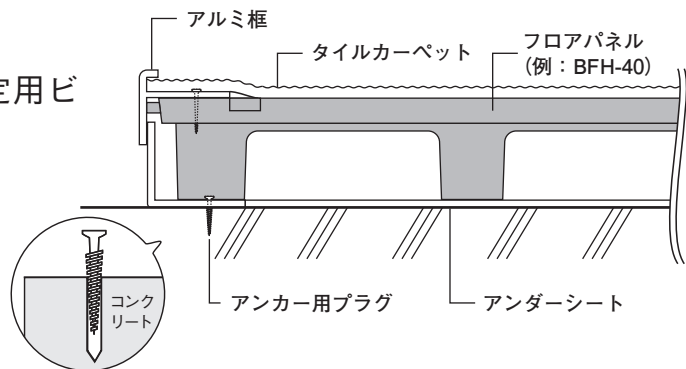


2. 施工手順

2-5 アルミ框・スロープ取付け

①アルミ框の取付け

アルミ框が動かないように固定用ビス等で床面に固定します。

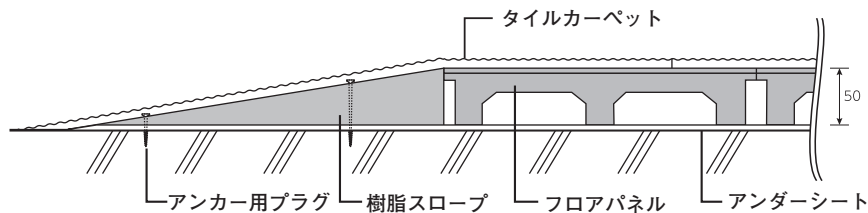


②スロープの取付け

固定用ビス等で床面に固定します。

※スロープ周りの本体パネルは 100mm以下にならぬよう敷設します。

※床面への取付けはカールプラグの使用を推奨しています。



2-6 清掃

- ・現場を見渡して、大きなゴミを見つけてそれを土嚢袋に詰めて行きます。
- ・掃除をして、小さなゴミを集めてから土嚢袋に詰めて行きます。
- ・ほうきなどの掃除用具を置き忘れないように気をつけます。
- ・パネルカット時は粉塵が出るため丁寧に掃除機にて吸取ります。
- ・スロープの床面固定時にはコンクリートの粉塵が発生しますので、丁寧に掃除機にて吸取ります。
- ・掃除だけでなく、現場の配置や状況を確認しながら作業を行います。
- ・残ったパネル（残材）は処理を考慮し、ゴミと一緒に持ち帰ります。

2. 施工手順

施工に関する注意点チェックシート

	項目	備考	
施工前	工具の確認		<input type="checkbox"/>
	清掃	目視・汚れなきこと	<input type="checkbox"/>
	下地精度	目視（平滑さ、うねり等）	<input type="checkbox"/>

	項目	備考	
施工	アンダーシート	重ならない事。隙間は 5mm 以下	<input type="checkbox"/>
	敷設（向き）	一定方向（フロアパネルが同じ方向）	<input type="checkbox"/>
	敷設（クリアランス）	軽く押し当てて隙間なく敷設	<input type="checkbox"/>
		熱膨張を考慮した適切な敷設	<input type="checkbox"/>
	ジョイント（オプション）	設置箇所の確認	<input type="checkbox"/>
	ボーダー部・カット処理部	カットパネルと壁の隙間は 5mm 以下	<input type="checkbox"/>
	スロープ・框等	ビス固定	<input type="checkbox"/>

	項目	備考	
確認	がたつき	挟み込みがないこと	<input type="checkbox"/>
	目地の通り	支障のないこと	<input type="checkbox"/>
	破損の有無	支障のないこと	<input type="checkbox"/>
	外観・清掃	有害な破損や汚れのないこと	<input type="checkbox"/>

取扱説明書

3. 使用上の注意事項

- ・耐荷重性能を超える使用はしないでください。
- ・重量機器等設置する場合は、局部的に重量がかからないように、ベニヤ合板、鉄板等で重量分散を行ってください。
また、必要に応じて補助脚を追加設置し、補強を行ってください。
- ・台車等で重量物を運搬する場合は、ベニヤ合板（12mm以上）等で重量分散を行ってください。
- ・屋内専用商品です。屋外での使用や風雨にさらされる場所での使用は行わないでください。
- ・室内で飛んだり跳ねたり走ったりなど、床面に衝撃のかかるような使い方はお控えください。
- ・タイルカーペットなどを敷設して、直接紫外線が当たらない様に使用してください。
- ・スロープを取り付けた際には、段差に足をひっかけたりして怪我をすることがありますのでご注意ください。
- ・水回り付近でのご使用はお控えください。
- ・火器を使用する箇所でのご使用はお控えください。

※掲載内容の規格およびデザイン意匠が変更になる場合がございます。ご了承ください。

販売元

ステップライン株式会社

東京本社

〒105-0001

東京都港区虎ノ門 4-1-10 青木ビル 6F

Tel. 03-5733-3927 Fax. 03-5733-3928

<http://stepline.co.jp/> E-mail: info@stepline.co.jp

大阪営業所

〒540-0012

大阪府大阪市中央区谷町 1-3-23 大手前愛晃ビル 307 号室

Tel. 06-6450-5123 Fax. 06-6450-5124

— OA フロア —



QRコードで簡単アクセス!